

# 広島県内でアメリカヤガミスゲを確認

井上尚子・北本照子<sup>\*1,2</sup>・山下容富子<sup>\*2</sup>  
・吉原礼子<sup>\*2</sup>・富沢由美子<sup>\*2</sup>

アメリカヤガミスゲ *Carex scoparia* は、原産地は北アメリカで、他のスゲ属植物とともに湿地の植被として利用され、ヨーロッパやニュージーランド、オーストラリアに導入されている。一方、日本においては意図的な導入の記録はないものの、1986年に香川県で採集されたのをはじめ、北海道、本州（山形県、千葉県、兵庫県、岡山県）で確認され（太刀掛・中村 編 2007）、2015年3月26日に公表された「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」で国内に定着が確認され、生態系等への被害の恐れがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種の一つとして挙げられている。

本種の自生は太刀掛・中村編（2007）や世羅他（2010）に記載されておらず、これまで広島県には自生していない種と考えられていたが、2017年6月にその自生を確認したので記録する。

## 発見の経緯

2017年6月5日に富沢、吉原、北本、山下の4名が広島県東広島市板鍋山周辺で観察会の下見を行った際、見慣れないスゲ属植物を発見し、標本を作製した。これを岡山理科大学非常勤講師の正木智美先生に同定依頼した結果、アメリカヤガミスゲ *Carex scoparia*（カヤツリグサ科）と同定された。

**【証拠標本】** アメリカヤガミスゲ *Carex scoparia* Schkuhr ex Willd.、広島県東広島市豊栄町乃美板鍋山林道 N 34° 32'57.9" E 132° 49'13.8"、2017年6月5日、HIBG 25233、HIBG 25234。

## 生育環境及び生育状況

2017年6月19日、発見者4名に井上が合流してアメリカヤガミスゲの生育環境及び生育状況を調べた。

\* 1：広島市植物公園ガイドボランティア、\* 2：草木を楽しむ会会員（2017年6月当時）

生育地は東広島市豊栄の板鍋山の西斜面中腹で海拔高度560mにあった（写真1～3）。



写真1. アメリカヤガミスゲの生育地周辺



写真2. マット状に生えるアメリカヤガミスゲ

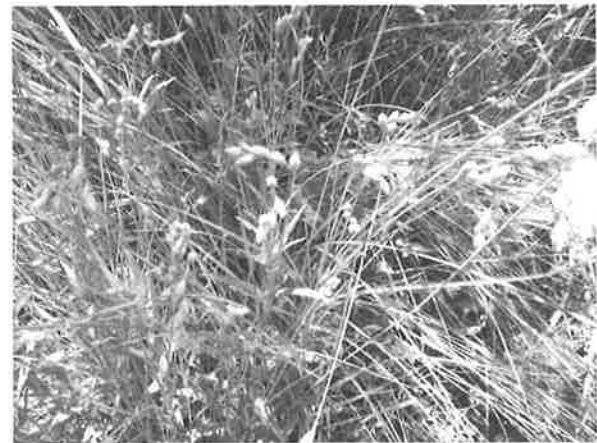


写真3. アメリカヤガミスゲ

板鍋山は、母岩が流紋岩で、山頂の海拔高度は757mである。山頂付近の地形は比較的なだらかで、車道が通り公園が整備されていた。生育地は、道幅6mのアスファルト舗装道路沿いの、北向き法面（傾斜70°）の麓で、湧水があり、分布範囲は幅約2m、距離約26mであった。

法面と生育地に各々 5 × 5m<sup>2</sup>と 2 × 2 m<sup>2</sup>の大きさのコドラートを設定し、出現する植物の種とブロン・ブロンケ法による被度・群度を調べた。法面は1箇所、生育地は2箇所調べた。その結果を表1に示す。

法面の植生は、最大樹高が2.5m、植被率は低木層60%、草本層90%で、優占種はウリカエデとススキであった。出現種全20種のうち外来種はセイトカアワダチソウとカモガヤの2種のみであった。

生育地に出現した種は草丈最高1.5m、草丈平均70cm、植被率80~90%であった。優占種は、2箇所ともススキとアメリカヤガミスゲであった。出現種数に占める帰化植物の割合は3割前後で、2箇所あわせて、アメリカヤガミスゲ、セイトカアワダチソウ、オオスズメノカタビラ、クローバー、ヒメジョオンが確認された。

### 考察

アメリカヤガミスゲが確認された場所の周辺を調査したところ、上流に公園が整備され、周辺にU字溝が設置されるなどしていたことから、工事に伴い外から持ち込まれたものである可能性が高かった。海外でこれを湿地の緑化植物として使用する事例があり (Wisconsin Reed Canary Grass Management Working Group 2009, New Moon Nursery 2018)、輸入したミズゴケなどの植え込み資材に種子が混入していた可能性もある。

日本では、アメリカヤガミスゲは2015年に環境省が公表した「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」で防除、遺棄・導入・逸出防止等のための対策が必要な外来種の一つとして挙げられている。今回広島県においてもその生育が確認されたので、広島県と地元(東広島市)と情報を共有し、これが蔓延することがないように注意を喚起したい。

### 謝辞

標本の同定をしてくださった岡山理科大学非常勤講師の正木智美先生に御礼申し上げます。

### 引用文献

環境省 2015. 我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト. [http://www.

newmoonnursery.com/plant/Carex-scoparia] (最終検索日:2018年1月20日)

世羅徹哉・坪田博美・松井健一・浜田展也・吉野由紀夫 2010. 広島県植物誌補遺. 広島市植物公園紀要 28: 1-74.

太刀掛優・中村慎吾(編) 2007. 改訂増補 帰化植物便覧. 676 pp. 比婆科学教育振興会, 広島県.

New Moon Nursery, LLC 2018. Carex scoparia. [http://www.newmoonnursery.com/plant/Carex-scoparia] (最終検索日:2018年1月20日)

Wisconsin Reed Canary Grass Management Working Group 2009. Reed Canary Grass (Phalaris arundinaceae) Management Guide: Recommendations for Landowners and Restoration Professionals. 10pp.

表1 調査地の植物の種類と被度・群度

#### 法面

低木層:ウリカエデ 3-3、アカマツ 2-2、ウツギ 1-2、ミヤコイバラ 1-2、リョウブ 1-2、クマイチゴ 1-2、サルトリイバラ +1、ヌルデ +1

草本層:ススキ 3-3、セイトカアワダチソウ 2-3、サトメシダ 2-2、スギナ 1-3、ゲジゲジシダ +2、ウリカエデ +2、シシガシラ +1、アセビ +1、ミヤコイバラ +1、イワヒメワラビ +1、ヘクソカズラ +1、ヤブマオ +1、ヒヨドリバナ +1、カモガヤ +1、タニハゴ +1

#### 生育地1

草本層:アメリカヤガミスゲ 3-4、ススキ 3-4、セイトカアワダチソウ 2-2、オオスズメノカタビラ 2-2、イワヒメワラビ 1-2、ゴウソ +2、ミヤコイバラ +2、スギナ +2、ヒメシロネ +1、ヘクソカズラ +1、アギスミレ +1

#### 生育地2

草本層:ススキ 4-4、アメリカヤガミスゲ 4-4、オオスズメノカタビラ 3-2、セイトカアワダチソウ 2-3、ヒメシロネ 2-3、サワシロギク 1-2、スギナ 2-4、ゴウソ +1、ヘクソカズラ +1、ヨモギ +1、クローバー +1、ミヤコイバラ +1、ヒメジョオン +1、ニガナ +1、ハハコグサ +1、ヒメアギスミレ +1